

2003～2004年度日本広報学会研究会報告書

「高度専門職業人としての C.C.本部長の役割
—エグゼクティブ・アクション論的視点からの考察」

研究会

(略称:「C.C.O.」研究会)

2005年 5月

◎日本広報学会「高度専門職業人としての C.C.本部長の役割

「エグゼクティブ・アクション論的視点からの考察」研究会 報告書

2005.5.1 石橋 陽作成

◎「高度専門職業人としての C.C.本部長の役割

「エグゼクティブ・アクション論的視点からの考察」研究会メンバー

2003 年度 2004 年度

主査	菅原 正博	宝塚造形芸術大学大学院教授	○	○
	石橋 陽	(株)日経リサーチ取締役大阪支社長	○	○
	伊吹 勇亮	京都大学大学院	○	○
	北村 秀実	(株)大広ブランドデザイン ストラテジープランナー	○	○
	栗原 宣彦	流通科学大学教授	○	○
	小林 貞夫	愛知学院大学大学院教授	○	○
	妹尾 俊之	(株)大広ナレッジ開発局部長	○	○
	武本 勉	(株)ミツカングループ本社ブランドマネジメント部部長	○	○
	樽谷 裕	(株)アドライト代表取締役	○	○
	挽地 正雄	(株)エーシー代表取締役	○	○
	広瀬 久也	元神戸芸術工科大学教授	○	○
	堀川 靖晃	宝塚造形芸術大学大学院教授	○	○
	守屋 和明	(株)日経アドエージェンシー常務取締役	○	○

13名 13名

(五十音順)

*本編での記述文では、所属のみにしています。

◎イベント・研究会開催記録

○イベント記録

☆研究発表大会(大阪・梅田)

- *日時：2003年11月15(土)～16日(日)
- *テーマ：「広報が創る経営」
- *主催：日本広報学会 *会場：宝塚造形芸術大学大学院サテライト
- *「「C.C.O.」研究会」中間報告書」を大会資料として配布

☆関西西部会設立記念シンポジウム(関西地区では第4回目)

- *日時：2004年7月12日(土)15:00～18:00
- *テーマ：「C.C.O.と広報専門職の時代」
- *主催：日本広報学会 *会場：宝塚造形芸術大学大学院サテライト
- *「INFO」掲載報告もの(サマリ)案内状、パネリスト紹介など

☆第5回関西地区公開シンポジウム

- *日時：2005年1月14日(金)15:00～18:00
- *テーマ：「続・C.C.O.と広報専門職の時代」
- *主催：日本広報学会 *会場：宝塚造形芸術大学大学院サテライト
- *「INFO」掲載報告もの(サマリ)案内状、パネリスト紹介など

○研究会記録

- *2003年5月16日(金)18:30～20:00 (於:宝塚造形芸術大学大学院菅原研究室)
- *2003年6月27日(金)18:30～20:00 (同)
- *2003年8月27日(水)18:30～20:00 (同)
- *2003年9月18日(木)18:30～20:00 (同)
- *2003年10月22日(水)18:30～20:00 (同)
- *2003年12月18日(木)18:30～20:00 (同)
- *2004年2月13日(金)18:30～20:00 (同)
- *2004年4月30日(金)18:30～20:00 (同)
- *2004年5月28日(金)18:30～20:00 (同)
- *2004年6月25日(金)18:30～20:00 (同)
- *2004年9月9日(木)18:30～20:00 (同)
- *2004年10月29日(金)18:30～20:00 (同)
- *2004年12月10日(金)18:30～20:00 (日経リサーチ大阪支社)
- *2005年2月28日(月)18:30～20:00 (宝塚造形芸術大学大学院菅原研究室)
- *2005年4月4日(月)18:30～20:00 (同)

目次

第1部CCOと広報専門職の役割

- 第1章 CCO(チーフ・コミュニケーション・オフィサー)の時代 石橋陽
- 第2章 CEO, CIO, CCO 小林貞夫
- 第3章 CCOに期待される役割とその発展：次代の経営リーダーシップを担う7つの役割から 北村秀実
- 第4章 CCOの時代に、コーポレートコミュニケーションの意義を再考する 妹尾俊之
- 第5章 ミツカン・グループのコーポレート・コミュニケーション：現状と今後の課題
武本勉

第2部CCOおよび広報専門職の教育カリキュラム

菅原正博 石橋陽

- 第1章 CCOおよび広報専門職教育カリキュラム研究
- 第2章 広報専門職の進化過程
- 第3章 CCOの組織的位置づけ
- 第4章 企業理念マネジメントの実態調査